

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	総務部 管財課
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

I 指定管理の概要

施設概要	名 称	龍ヶ崎市多世代交流センター			
	所在地	龍ヶ崎市3543番地 龍ヶ崎市役所保健福祉棟3階			
	関係条例等	龍ヶ崎市多世代交流センターの設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市多世代交流センターの設置及び管理に関する条例施行規則			
	設置目的	こどもから高齢者まで全ての市民が健康で安心して暮らし続けるために、「健康・子育て・高齢者福祉・市民交流」の4つの機能により、健康寿命の延伸、子育て支援の充実、高齢者福祉の増進を図り、もって世代間交流の機会を創出することを目的とする。			
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
指定管理者	名 称	アクティオ株式会社			
	所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX 中目黒ビル6階			
	事業内容	1. 指定管理者制度に基づく公の施設の管理受託 2. 美術館・博物館等文化施設、公共施設、社会福祉施設等の経営及び管理受託並びに案内、受付、誘導等運営に関する業務 3. 商業施設、レジャー施設等の経営及び管理受託並びに案内、受付、誘導等運営に関する業務 4. 博覧会、展覧会、展示会、見本市、各種会議、行催事、イベント等の調査、企画立案、実施運営、事務局に関する業務など			
指定管理業務の内容		①施設等の利用許可 ②健康寿命の延伸、子育て支援の充実、高齢者福祉の増進に資する講座及びイベントの開催 ③施設の維持管理 ④施設広報			
指 定 期 間		令和6年10月1日から令和12年3月31日まで(5年6か月)			
総合評価（年度評価）		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
		B	A		

龍ヶ崎市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応

開業から日が浅く、市内・市外ともに施設の認知がされていないことから、引き続き施設の設置目的である「健康・子育て・高齢者福祉・市民交流」に資する魅力あるイベントを企画するとともに、積極的な広報や営業活動を図り、年間来館者数の目標値である 72,000 人を目指していただきたい。

⇒施設の設置目的である「健康・子育て・高齢者福祉・市民交流」に資する魅力あるイベント企画については、年間目標 545 回に対し、実績 716 回を実施し、目標を大きく上回る結果となった。 広報・営業活動として、イ

インスタグラムやホームページ、市の公式 LINE による情報発信を継続的に行うとともに、チラシ配布による周知活動を実施し、市内外への認知拡大に努めた。その結果、令和 7 年度の年間来館者数については、目標 72,000 人に対し、87,252 人を達成し、目標を大きく上回る成果につながった。

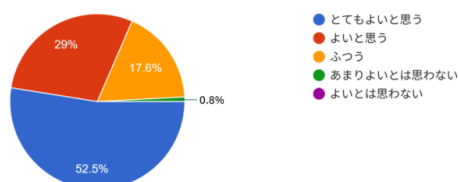
2 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
I 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50	-----	40
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	30	24 (R6:I8)	A (R6:B)
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① 令和7年度の管理運営目標値として、年間来館者数72,000人、健康・子育て・高齢者福祉・市民交流に資するイベント等の実施回数545回を設定した。その結果、年間来館者数は87,252人と目標値を大きく上回り、イベント等の実施回数についても計716回となり、目標値を大幅に上回る実績となった。 ② 人気イベントについては公平性を保つため抽選予約を導入し、さらに非当選者がキャンセル待ちできる仕組みを整備することで、利用者への利便性向上を図った。また、LINE予約及び窓口でのキャッシュレス決済にも対応する他、保健福祉棟のサイネージを活用し、館内イベント情報を毎日周知することで、利用者への情報提供を強化した。 利用者数の増加に向けては、スターバックスによるコーヒーセミナーや季節に応じた料理講座など、関心の高い講座を開催したほか、パブリックスペースを活用した展覧会や音楽コンサートを実施し、施設の多様な利用を促進した。自主事業としては、クッキー等の軽食販売、有料配架ラックの設置の導入などを行い、利用者の利便性向上に努めた。 ③ 複数の施設を一括管理していない。 ④ 備品管理に関して、備品台帳及び貸出簿により適切に管理されている。また各イベント時においては、運営スタッフが適宜消毒やモップ清掃等を実施し、施設を清潔に保っている。 ⑤ ホームページ、公式インスタグラム、LINE配信のほか、各公共施設へのチラシ配架、りゅうほー広告欄の活用を行い、積極的に広報活動を行った。			
(2) 利用者の満足度	20	16 (R6:I2)	A (R6:B)
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。			
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

① 令和8年1月19日から令和8年2月22日の期間に、RINK利用者アンケート調査を実施し、238人から回答が寄せられている。受付スタッフの対応については、「とてもよいと思う」が52.5%、「よいと思う」と回答された方が29%となり、8割以上の利用者から高い満足度(5段階評価：4.33)が得られており、令和7年度の目標であった利用者満足度4.2以上を達成し、目標を上回る結果となった。

受付スタッフの対応はよいと思いますか？(当てはまるものを1つ選んでください。)



② イベント参加者や施設利用者から寄せられた意見・要望については、適切に市へ報告されている。また、アンケート結果を基に、平日夕方や土日のイベント企画や人気が高い料理講座、運動プログラムの内容を充実させ、参加者数の増加につなげている

③ 施設内に質問箱を設置し、利用者から寄せられた意見・要望については、速やかに対応している。また、施設利用に伴う騒音や利用者間のトラブルに関する苦情については、職員間で情報共有を図るとともに、市へ適宜報告されていた。

④ 施設内にチラシ等を掲示するとともに、市広報紙「りゅうほー」、RINKのホームページ、Instagram、龍ヶ崎市公式LINE等のSNSを活用し、各種イベントや施設に関する情報提供を行っている。また、連結可能なコミュニティホールA・Bが異なる目的、例えばダンスと会議等で同時に使用される場合には、事前に利用者へ連絡を行い、両者が快適に使用できるよう細かな調整を行っている。

⑤ 季節に合わせてクリスマス、ハロウィン、バレンタインなどの装飾を行うことや、こどもの居場所づくりの一環として「まいりゅう」のぼち袋、七夕の短冊飾りやうちわづくりなど、季節感を取り入れた活動を実施し、利用者から好評を得られている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】効率性の向上等に関する取組み	20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など	20	B (R6:B)	12 (R6:12)
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。			
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。また、再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

① 各種チラシの作成については、安価なネット印刷を利用して経費削減に取り組んでいることや、多くの運営施設があるスケールメリットを活かし、事務機器リース料(複合機)や車両リース等を安価に調達している。夏季及び冬季に職員が自ら空調の吹出口(アネモ)の風向きを調整し、利用者に直接風が当たらないよう配慮することで、快適な館内環境の維持に努めている

② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされている。

③ 土日の施設清掃については、シルバー人材センターに清掃業務を委託、実施しており、テーブル消毒やキッズスペースなどの簡易な清掃については、RINK職員が作業を行っている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30	-----	18
(1) 施設の管理運営の実施状況 など	15	B (R6:B)	9 (R6:9)
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。			
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。			
③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① 管理運営を効果的に行うため、他施設における指定管理業務の経験・実績を有する職員を積極的に配置している。勤務体制については、1日4名の出勤シフトを基本とし、受付業務の繁忙期には状況に応じて増員を図っている。また、館長、副館長又は常勤職員のいずれかが出勤することで、平常時・緊急時を問わず、責任者として判断できる体制を整えている。			
② 定期的に市職員と施設運営に関する課題や検討事項についてミーティングを行うとともに、報告事項や検討結果を日報に記載し、スタッフ間で回覧することにより情報の共有化に努めている。また、職員の資質・能力向上のため、新規採用職員に対して接遇研修（基礎マナー編）や専門研修を受講した。			
③ 竜ヶ崎第二高等学校においては、コミュニティホールを使用し、保健福祉棟を題材とした課外授業や、学校家庭クラブ「ふーどはぐ」と連携し、「好き嫌いをなくすことでフードロス削減につなげる」ことを目標に、施設のキッチンスタジオを使用し、地域住民への食育及び食品ロス削減の啓発に取り組んだ。竜ヶ崎第一高等学校においては、施設を利用する高校生への声掛けを通じて、定期考査期間中の自習・学習スペース不足という課題を把握し、校内定期考査の日程に合わせて空き部屋を自習室として開放する「高校生自習室開放事業」を実施した。その結果、地域の高校生等に安心して学習できる場を提供することで、学習環境の充実及び若年層の施設利用促進を図ることができた。			

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など		15	B (R6:B)	9 (R6:9)
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されていたか。				
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。				
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。				
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。				
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。				
【評価の理由、要因・原因分析】				
① プライバシーマーク（P マーク）を取得しており、個人情報保護マニュアルに基づき適切な管理を行っている。また、メールアドレス漏洩を防ぐため、誤送信ソフトの導入を行い、個人情報保護に努めている。				
② 人気があるイベントや 60 日先の施設予約に関しては、利用者への公平性を図るため抽選予約を導入している。また、LINE 予約時の支払いについては、PayPay、クレジット決済に対応しており、窓口の場合は、現金その他キャッシュレス決済に対応することで、利便性向上に配慮されている。予約については、LINE による手続きを基本としているが、操作方法が分からない利用者に対しては、職員が必要に応じて窓口や電話等で丁寧に案内している。				
③職員が定期的に施設内を巡回し、利用者への声掛けを行うとともに、児童が走り回るなど危険につながる行動が見られた場合には適切に対応するなど、施設内の安全確保に努めている。				

- ④自転車の無施錠があった場合は、注意喚起を利用者に行い盗難防止に努めている。また、当施設が指定避難所に位置づけられていることから、令和7年度に事業継続計画書（BCP）を作成し、防災対策等について適切な危機管理体制を確保している。
- ⑤令和7年度においては、非常災害および館内における事故の発生は無かった。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	70 点 (R6:60)	総合評価	A (R6:B)
〔総評〕 開業初年度であったが、指定管理者の有するノウハウを活かし、魅力的なイベントを企画することで、年間来館者数は目標の 72,000 人を上回る 87,252 人となり、施設の利用促進に積極的に取り組んだことは評価できる。また、抽選予約やキャンセル待ち制度の導入、LINE 予約及びキャッシュレス決済への対応など、利用者の利便性向上に努めているほか、館内サイネージやホームページ、SNS 等を活用した情報発信にも積極的に取り組んでいる。 利用者アンケートにおいては、受付スタッフの対応に対する満足度が高く、利用者満足度は 5 段階評価で 4.33 となり、目標値を上回る結果となった。アンケートや質問箱等により利用者ニーズの把握に努めるとともに、寄せられた意見・要望を事業運営に反映させるなど、利用者目線に立った施設運営が行われている。 一方で、各部屋の稼働率は年間目標に対して 62%の達成にとどまっており、利用料金収入についても年間目標額の約 36%と、収益面で伸び悩む結果となっている。今後は、利用実態の分析を踏まえた稼働率向上策の強化や、平日・時間帯別の利用促進、新規利用者の掘り起こし等により、安定的な利用料金収入の確保に向けた改善に努めてほしい。 〔改善を要する事項〕 ・オープン初年度であることから、市内・市外ともに施設の認知が十分でない状況を踏まえ、引き続き積極的な広報活動に努めること。 ・市内企業への積極的な利用（営利）促進に努めるとともに、新規利用者の掘り起こし及び既存利用者の継続利用に向けた取組を推進すること。			

総合 評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90 点以上
A	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
B	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
D	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
E	相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

令和 7 年度においては、開業初年度でありながら、年間来館者数が目標値 72,000 人を上回る 87,252 人となり、施設やイベントに対する利用者の満足度も高く、市民の交流及び高校生をはじめとする若者の学習・活動の場として定着しつつある点は評価できる。また、市公式 LINE、市広報紙、近隣公共施設等を活用し、施設の認知度向上に向けて積極的な情報発信を行ったことも評価できる。

一方、利用料金収入については当初計画を満たせていないことから、計画を下回った要因や減免利用の影響、収入見込みの妥当性等を検証した上で、市と指定管理者が連携して収支改善に取り組むとともに、キッチンスタジオをはじめとする貸室の積極的な広報及び利用促進を図り、多世代交流の一層の充実と安定的な施設運営に努めていただきたい。

管理運営実績データ

施設名	龍ヶ崎市多世代交流センター（RINK）
事業計画の内容	●主要事業の内容 ・指定事業・自主事業・広報活動等 ●利用状況 ●利用料収入及び減免の状況 ●アンケートの実施状況 ●事業費内訳
実績	【指定事業】 ・設置目的である「健康づくり・子育て支援・高齢者福祉・市民交流」の4分野に特化した事業を年間通して実施した。居場所事業やイベントを含めると716回実施、講座に限定すると283回実施した。 ＜健康づくり209回＞ 筋膜リリース、入門太極拳、チェアエクササイズ、ストレッチ講座、スローエアロビック健康ダンス、太巻きまつりずし、料理講座、パンづくり教室、ことばの処方箋 ＜子育て支援33回＞ イベント講座（ハロウィンデコランプづくり、耳つぼジュエリー、ブレスレットづくり等） 親子でスイーツづくり、ものづくりひろば、親子でコロケづくり、親子でリトミック 横田農場のおむすびづくりと絵本、読書感想文お助け教室、プログラミング体験 Dr.ナダレンジャー科学実験教室 ＜高齢者福祉41回＞ シルバーリハビリ体操、シニアデジタル講座 ＜市民交流20回＞ スタバの出張コーヒーセミナー、七夕飾り・うちわ制作・ポチ袋づくり 市内学校インフォメーションコーナー、ロビーコンサート Nゲージ鉄道模型走行会、竜ヶ崎第二高校キッチン ＜居場所事業411回＞ 卓上遊具貸出事業（トランプ、将棋等）、自習室開放事業 ＜イベント2回＞ ハロウィンキッズフェスタ、歯の健康まつり 【自主事業】 ・自動販売機設置＜収支：+133,363円＞ サントリービバレッジ1台、横のスナック菓子コーナーは学生には大変好評であった。 ・チラシ有料配架事業 10月より開始。エレベーターに特設ラックを設置し、延べ17件の利用があった。 ＜収支：-20,156円＞ ・クッキー販売→11月に販売、クッキー20個（5種類）とチーズスティック20個を完売。 ＜収支：+10,082円＞ 【広報活動】 公式LINEは、第3週目の土曜日を軸として一斉配信をした。HPでの講座案内は詳細な講座案内、貸し部屋の紹介（利用料金等）をした。講座終了後にInstagramでアップした。チラシは市内26か所に30部ずつ配布。 【サイネージ表示】

	保健福祉棟の１階風除室等５ヶ所に設置してあるサイネージ表示を実施した。依頼を受けた部署は１４課、年間で３８４件に達した。																																																								
利用状況	令和７年度の利用実績（利用者数、利用件数、稼働率） ・ AI による年間来館者数 ８６，７５２名（パブリックスペース含む） ・ 部屋の利用者数 １６，３３１名 ・ 年間利用件数 ２，０１４件 ・ 年間平均稼働率 ２１．６％																																																								
	部 屋	利用者数 (人)	利用件数 (件)	稼働率％			目標値	実績値	達成率	コミュニティホール A	5,659	402	40.0	29.4	73.5	コミュニティホール B	6,417	710	40.0	38.3	95.8	ミーティングルーム A	1,616	311	40.0	19.2	48.0	ミーティングルーム B	959	226	40.0	14.5	36.3	ミーティングルーム C	708	245	40.0	15.8	39.5	キッチンスタジオ	972	120	18.0	12.5	69.4	小計	16,331	2,014	36.3	21.6	60.4						
				部 屋	利用者数 (人)	利用件数 (件)	稼働率％																																																		
	目標値	実績値	達成率																																																						
	コミュニティホール A	5,659	402	40.0	29.4	73.5																																																			
	コミュニティホール B	6,417	710	40.0	38.3	95.8																																																			
	ミーティングルーム A	1,616	311	40.0	19.2	48.0																																																			
	ミーティングルーム B	959	226	40.0	14.5	36.3																																																			
	ミーティングルーム C	708	245	40.0	15.8	39.5																																																			
	キッチンスタジオ	972	120	18.0	12.5	69.4																																																			
小計	16,331	2,014	36.3	21.6	60.4																																																				
稼働率は、平均で約２２％である。コミュニティホール B はダンス系で利用される団体や個人が多く、一番多く約３８％に達した。会議等はコミュニティホール A、運動系はコミュニティホール B での利用を推奨している。キッチンスタジオは、４月は３％台だが徐々に稼働率が上がり１１月には約２８％に達した。利用件数のうち有料使用件数は９６５件あり、非営利が６６１件、営利が３０４件だった。営利用件数は非営利の約半分である。																																																									
利用料（使用料）収入及び減免の状況	令和７年度の収入実績（利用料金、減免率、減免額） ・ 年間利用料金 ２，００３千円 ・ 年間平均減免率 ５７．８％ ・ 年間減免額 ２，４９７．３千円																																																								
	部 屋	利用料金（千円）			減免率 (%)	減免額 (千円)	目標額	実績額	達成率％	コミュニティホール A	1,723	364.0	21.1	78.5	986.0	コミュニティホール B	1,379	913.2	66.2	49.5	684.8	ミーティングルーム A	517	197.4	38.2	55.0	137.7	ミーティングルーム B	517	175.5	33.9	55.3	106.5	ミーティングルーム C	517	233.17	43.2	23.4	50.7	キッチンスタジオ	775	116.0	15.0	85.0	483.0	※付帯設備	151	13.7	9.07	78.0	48.6	小計	5,579	2,003	35.9	57.8	2,497.3
		部 屋	利用料金（千円）				減免率 (%)	減免額 (千円)																																																	
	目標額		実績額	達成率％																																																					
	コミュニティホール A	1,723	364.0	21.1	78.5	986.0																																																			
	コミュニティホール B	1,379	913.2	66.2	49.5	684.8																																																			
	ミーティングルーム A	517	197.4	38.2	55.0	137.7																																																			
	ミーティングルーム B	517	175.5	33.9	55.3	106.5																																																			
	ミーティングルーム C	517	233.17	43.2	23.4	50.7																																																			
	キッチンスタジオ	775	116.0	15.0	85.0	483.0																																																			
※付帯設備	151	13.7	9.07	78.0	48.6																																																				
小計	5,579	2,003	35.9	57.8	2,497.3																																																				
年間の利用料金収入は約２００万円である。目標額である年間５５８万円に対して約３６％の達成率である。目標額より特に低かったのがコミュニティホール A。市内部の会議で使用するケースが大変多く減免率が約７９％になった。同じくキッチンスタジオの減免率も																																																									

	85%と高い傾向が続いた。コミュニティホールBは、減免率が50%以下であり一般利用が多かった。																																																												
アンケートの実施状況	講座毎のアンケート調査とは別に、1年間の振り返りとして全館利用者アンケートを実施した。																																																												
	・調査期間 令和8年1月19日～2月22日																																																												
	・調査対象者 講座受講者、部屋利用者、パブリックスペース利用者等																																																												
	・調査方法 QRコード配信、紙媒体記入																																																												
	・回答者数 238件（男性3割、女性7割）																																																												
	① スタッフの対応																																																												
	とても良い52% やや良い29% ふつう18% やや悪い1% とても悪い0%																																																												
	【満足度平均値 4.33】※5段階評価																																																												
	② 各部屋の満足度																																																												
	<table><tr><td></td><td>とても満足</td><td>やや満足</td><td>ふつう</td><td>やや悪い</td><td>とても悪い</td><td>満足度</td></tr><tr><td>コミュニティホールA</td><td>33%</td><td>39%</td><td>27%</td><td>1%</td><td>0%</td><td>4.05</td></tr><tr><td>コミュニティホールB</td><td>31%</td><td>37%</td><td>31%</td><td>1%</td><td>0%</td><td>3.98</td></tr><tr><td>ミーティングルームA</td><td>28%</td><td>39%</td><td>30%</td><td>3%</td><td>0%</td><td>3.95</td></tr><tr><td>ミーティングルームB</td><td>28%</td><td>39%</td><td>30%</td><td>3%</td><td>0%</td><td>3.95</td></tr><tr><td>ミーティングルームC</td><td>27%</td><td>33%</td><td>38%</td><td>2%</td><td>0%</td><td>3.85</td></tr><tr><td>キッチンスタジオ</td><td>41%</td><td>29%</td><td>28%</td><td>2%</td><td>0%</td><td>4.09</td></tr><tr><td>パブリックスペース</td><td>49%</td><td>32%</td><td>17%</td><td>2%</td><td>0%</td><td>4.27</td></tr></table>							とても満足	やや満足	ふつう	やや悪い	とても悪い	満足度	コミュニティホールA	33%	39%	27%	1%	0%	4.05	コミュニティホールB	31%	37%	31%	1%	0%	3.98	ミーティングルームA	28%	39%	30%	3%	0%	3.95	ミーティングルームB	28%	39%	30%	3%	0%	3.95	ミーティングルームC	27%	33%	38%	2%	0%	3.85	キッチンスタジオ	41%	29%	28%	2%	0%	4.09	パブリックスペース	49%	32%	17%	2%	0%
	とても満足	やや満足	ふつう	やや悪い	とても悪い	満足度																																																							
コミュニティホールA	33%	39%	27%	1%	0%	4.05																																																							
コミュニティホールB	31%	37%	31%	1%	0%	3.98																																																							
ミーティングルームA	28%	39%	30%	3%	0%	3.95																																																							
ミーティングルームB	28%	39%	30%	3%	0%	3.95																																																							
ミーティングルームC	27%	33%	38%	2%	0%	3.85																																																							
キッチンスタジオ	41%	29%	28%	2%	0%	4.09																																																							
パブリックスペース	49%	32%	17%	2%	0%	4.27																																																							
【満足度平均 4.11】※5段階評価																																																													
部屋毎の満足度調査結果は、パブリックスペースが高評価（4.27）だった。次にキッチンスタジオ（4.09）、コミュニティホールA（4.05）となった。																																																													
③ 広報の満足度																																																													
<table><tr><td></td><td>とても満足</td><td>やや満足</td><td>ふつう</td><td>やや悪い</td><td>とても悪い</td><td>満足度</td></tr><tr><td>イベントチラシ</td><td>20%</td><td>35%</td><td>42%</td><td>2%</td><td>1%</td><td>3.73</td></tr><tr><td>ホームページ</td><td>24%</td><td>33%</td><td>42%</td><td>0%</td><td>0%</td><td>3.82</td></tr><tr><td>Instagram</td><td>19%</td><td>31%</td><td>48%</td><td>2%</td><td>0%</td><td>3.68</td></tr><tr><td>LINE</td><td>24%</td><td>37%</td><td>39%</td><td>1%</td><td>0%</td><td>3.85</td></tr></table>							とても満足	やや満足	ふつう	やや悪い	とても悪い	満足度	イベントチラシ	20%	35%	42%	2%	1%	3.73	ホームページ	24%	33%	42%	0%	0%	3.82	Instagram	19%	31%	48%	2%	0%	3.68	LINE	24%	37%	39%	1%	0%	3.85																					
	とても満足	やや満足	ふつう	やや悪い	とても悪い	満足度																																																							
イベントチラシ	20%	35%	42%	2%	1%	3.73																																																							
ホームページ	24%	33%	42%	0%	0%	3.82																																																							
Instagram	19%	31%	48%	2%	0%	3.68																																																							
LINE	24%	37%	39%	1%	0%	3.85																																																							
【満足度平均 3.78】※5段階評価																																																													
事業費内訳	決 算			予 算																																																									
	収 入			収 入																																																									
	指定管理料	25,925,000		指定管理料	25,925,000																																																								
	利用料金収入	2,003,000		利用料金収入	5,579,000																																																								
	指定事業収入	1,883,770		指定事業収入	1,856,000																																																								
	雑収入	0		雑収入	60,000																																																								

		自主事業収入（収 支差額）	113,474	自主事業収入（収 支差額）	420,000
		計	29,925,244	計	33,840,000
		支 出		支 出	
		事業費 （施設運営費）	6,595,065	事業費 （施設運営費）	5,923,000
		施設管理維持費	863,923	施設管理維持費	1,542,000
		人件費	18,924,335	人件費	19,419,000
		その他管理運営経 費	3,880,000	その他管理運営経 費	3,880,000
		消費税	3,026,329	消費税	3,076,000
		精算金 （修繕費・備品費）	168,269	精算金 （修繕費・備品費）	0
		計	33,457,921	計	33,840,000

収入 29,925,244-支出 33,457,921=▲3,532,677 不足分はアクティオ(株)が負担